



Fiji



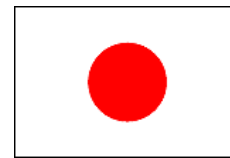
Micronesia



Solomon Islands



Vanuatu



Japan

志布志モデル海を渡る

JICA草の根技術協力事業
「フィジーを中心とした大洋州における
志布志市ごみ分別モデルの推進」

事業活動報告



志布志市 市民環境課

「志布志モデル」とは、焼却なしでごみを分別し、埋立ごみを減らす共生協働の取り組みのことです。

草の根技術協力事業開始に至る経緯

2007.8.28	中央環境審議会「志布志市の環境政策」発表
2007.10.25～10.26	国際協力機構(JICA)来市
2008.10.14	委嘱:フィジー国廃棄物減量化・資源化促進 プロジェクト国内支援委員会委員
2008.11.8～11.15	運営指導調査に同行「一期一会」
2009.11.24～11.26	カウンターパート(CP)職員来市
2010.5.28～6.6	中間評価調査に同行「国づくりは人づくり」
2010.9.6～9.9	カウンターパート(CP)職員来市
2010.10	JICA草の根技術協力事業(地域提案型)に応募 事業名:「フィジーを中心とした大洋州における 志布志市ごみ分別モデルの推進」
2010.12	案件採択

事業概要

事業名	フィジーを中心とした大洋州における志布志市ごみ分別モデルの推進
対象国	フィジー共和国、ミクロネシア連邦、ソロモン諸島及びバヌアツ共和国
上位目標	①大洋州諸国の各家庭において、「混ぜればごみ分ければ資源」の意識啓発が図られ分別排出が行われる。 ②埋立処分場の減量化が図られ、そして埋立処分場の衛生面も改善される。
プロジェクト目標 (事業終了時における達成目標)	ラウトカ市とナンディ町における廃棄物の分別排出・収集・運搬・処理のシステムを確立し、その成果がフィジーの他の自治体および太平洋各国へ波及される。
事業活動	①研修視察の受け入れ ②派遣の実施
実施期間	2011年度～2013年度(3ヶ年)

第1年次事業(2011年度)

2011年7月 キックオフミーティング

事業開始に当たり、フィジー国にて、市長、議長、環境政策室長と相手国関係者と面会し、本事業について協議し、事業実施することで決定した。

2011年 受入事業

フィジー国から研修員(8名)を受け入れ、志布志市にて廃棄物管理についての研修を実施した。

2011年 派遣事業

市職員2名、清掃センター1名、そおりサイクルセンター2名、市民代表1名(衛生自治会副会長)の計6名で、フィジー国にて、現地指導等を行った。

第2年次事業(2012年度)

2012年 受入事業

フィジー、ミクロネシア、ソロモン、バヌアツから研修員(14名)を受け入れ、志布志市にて廃棄物管理についての研修を実施した。

2012年 派遣事業

市役所2名、そおりサイクルセンター2名の計4名で、フィジー国にて、現地指導等を行った。

最終年次事業(2013年度)

2013年 受入事業

フィジー、ミクロネシア、ソロモン、バヌアツ、パラオから研修員(14名)を受け入れ、志布志市にて廃棄物管理についての研修を実施した。市民との交流を目的に「民泊」も行った。

2013年 派遣事業

市役所3名、そおりサイクルセンター2名の計5名で、フィジー国にて、現地指導等を行った。

事業最終とのことから、関係者を集めてラップアップミーティングを開催し、事業の振り返りを行った。

キックオフミーティング 2011.7



フィジー国環境局長、ラウトカ市SA、ナンディ町SA、
JICAフィジー事務所長、志布志市長が契約書に署名し、
事業実施が承認されました。

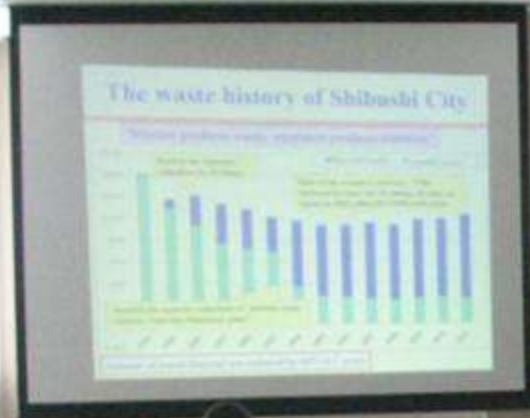
受入事業

第1年次(2011.9.13~9.16)


第2年次(2012.8.22~9.3)

最終年次(2013.7.17~7.29)

講義「志布志市の環境政策」



リサイクルステーションの視察



20種類以上にも
ごみを分別して出すことに
驚いていました。

資源ごみ回収の視察



有機工場視察



生ごみ堆肥化施設視察では、
研修員の関心が高く、
多くの質問がありました。

清掃センター視察



自国の埋立処分場との違いに
驚かれました。
ハエがない！臭いがない！

リサイクルセンター視察



資源ごみの中間処理工程を見学しました。

職場体験(廃棄物収集運搬)



職場体験(中間処理施設)



職場体験(堆肥化处理施設)



座禅体験(大慈寺)



生徒との交流(志布志高校)



民泊体験(志ツアーリズム協議会)



二泊三日、6つの家庭で民泊体験。
実際にごみの分別も体験しました。

アクションプラン発表会

ヨンプラン発表会
ng Ceremony
修了式



志布志市で学んだことを基に、
自国に戻ってからの活動計画を発表しました。

修了式



志布志市での研修が 新聞に掲載されました

ごみリサイクル フィジーに伝授



太平洋の島しょ国、フィジーの自治体職員でつく
る視察団8人が鹿児島県志布志市を訪れ、13日から
ごみ処理行政の研修に取り組んでいる。16日まで冊
在し、家庭ごみを28品目に分別している同市で、ご
みの減量リサイクルの施策を学ぶ。

志布志市で視察団研修

同国では近年まで、ごみ13日、さっそく早朝から分
別せず埋め立ててい別されたごみの回収ポイン
た。しかし、悪臭や水質汚染トを見て回ったり、市役所
などが問題化、国際協力機で環境施策の講義を受けた
構JICAの支援を受け、排水処理施設を見学し
以、環境改善を図っていたりした。

ラウトカ市最高経営責任
研修は3カ年計画で、フ者のナカウバドラさん(50)
イジーのラウトカ市、バ町は「分別の効率の良さが業
ナンディ町が対象、志布志晴らしい」と感銘を受けた
市がJICAを受け入れを様子、ナンディ町で環境問
題を担当するナミシさん
は「取り組みが住民に
浸透し、国の政策になるよ
うに努力したい」と語った。
研修は第2弾も予定し、
10月末から約10日間、志布
志市を訪れる。

環境政策 志布志に学べ

フィジーから研修団

ごみ分別・廃棄物減量化策を進める南太平洋フィジーからの視
察研修団が志布志市を訪問、12、16日までの日程で、全国トップ
クラスのリサイクル率を誇る同市の分別の取り組みなどを見学し
ている。

ごみ分別や堆肥化視察

一行は同国ラウトカ
市、ナンディ町、バー
町の保健福祉や環境保
護の担当者ら8人。国
際協力機構(JICA)
の草の根技術協力事業
として、初めて志布志
市に職員を派遣した。

同市内のごみ収集から
分別、生ごみ堆肥化、
最終処分場など二連の
過程を実際に見て、環
境政策を学ぶ。
志布志市はごみ焼却
場を持たず、一般廃棄
物埋め立て処分場も手
狭なことから、28品目

もの分別を行っている
た。フィジーも同様に
焼却施設がなく、埋め
立てに頼っており、同
市が2008年からフ
イジー支援として「志
布志モデル」を指導し
てきた。

一行は13、14の両日、
同市志布志の集落ごみ
ステーションで、実際
に住民が行っている分
別の実態など見学。下
水処理施設も視察し、
生ごみから堆肥をつく
る大隅衛生企業のコッ
ポストプラントを訪れ

ラウトカ市市庁長
官、シヨネ・ナカウ
ンドラさん(50)は「技
術的などはもちろん
だが、住民が分別に協
力しようとの意識を持
っていることが素晴らしい。フィジーでは住
民の意識変革が必要」
と話した。

志布志市からはフィ
ジーへ10月、職員派遣
を行い、現地視察やセ
ミナーなどを実施する
予定。



生ごみ堆肥化の作業現場を視察するフィジーの研修団 14日、志布志市松山

派遣事業

第1年次(2011.10.30~11.8)

第2年次(2012.11.18~11.29)

最終年次(2013.9.29~10.10)

ラウトカ市
Lautoka City Council



ラウトカ市役所前(2011年度)



ラウトカ市最終処分場視察(2011年度)

ラウトカ市養護学校(2013年度)

子どもたちに、絵本(古本)を
プレゼントしました。





Welcome to Nadi Town



ようこそナンディへ



Promotion of **Shibushi Model** from Fiji to Pacific Island Countries

フィジーを中心とした大洋州における志布志市ゴミ分別モデルの推進



NADI TOWN COUNCIL



ナンディ町

Nadi Town Council

ナンディ町役場会議室(2013年度)

NADI SANGAM SCHOOL (2011年度)



スクール・クリーン・プログラムの
活動を紹介してもらいました。

マーチンタール地区
コミュニティでの
住民説明会
(2012年度)



フイジー環境局

Department of Environment in Fiji



シンガトカ町

Sigatoka Town Council



Market Vender向け
意識啓発プログラム(2013年度)

シンガポカマケツ視察(2011年度)





OISCAでの堆肥化研修(2012年度)



バ町

Ba Town Council



バ町役場駐車場(2011年度)

住民説明会の実施
(2012年度)



コンポストヤード視察(2012年度)



バ町最終処分場視察(2011年度)



スバ市
Suva City Council



スバ市役所会議室(2013年度)

コンポストヤード視察 (2012年度)



WASTE MINIMIZATION PROJECT
Suva City Council
COMPOSTING PROCESS

MARKET WASTE
Fruit & vegetables, soft plastics, etc.

GREEN WASTE
Grass, cuttings, etc.

HOUSEHOLD WASTE
Waste from homes, shops, etc.

WASTE PROCESSING PLANT IN SAMABULA

1. Pile them up
2 tons of raw waste bagged
2. Cover it with tarpaulin
Moisture is kept inside
3. Turn it over
About once a week
4. Temperature drops
It goes up to 70 degrees or higher
5. Remove Contaminants
Non-biodegradable e.g. plastic etc
6. Cut them into small pieces
Speed up composting process
7. Put paper inside
Helps to remove heat
8. Ready for use
Months of compost available
9. Put them in big bag

Come and get some or practice home composting!

WELFARE LAW SUVA CITY COUNCIL HEALTH SERVICES DEPARTMENT
SUVA 3333 433 196 400 400 00 400 FOR HOME INFORMATION

Our City. Our Environment. Our Responsibility

ナンボロ最終処分場視察 (2012年度)



ラミ町役場裏庭(2012年度)



ラミ町
Lami Town Council

コンポストヤード視察 (2012年度)





ラキラキ町
Rakiraki Town Council



ラキラキ町役場会議室(2013年度)

ラキラキ町最終処分場視察(2013年度)



ナシヌ町
Nasinu Town Council



ナシヌ町役場会議室(2013年度)



ナシヌ町廃棄物積替え保管場所にて(2013年度)

ナウソリ町 Nausori Town Council

ナウソリ町役場会議室(2013年度)



ナウソリ町廃棄物管理状況プレゼン(2013年度)



在フィジー日本国大使館表敬訪問(2012年)



大嶋英一大使に現地活動等を報告しました。

在フィジー日本国大使館表敬訪問(2013年)



中郡錦蔵次官に現地活動等を報告しました。

3Rセミナーに参加(2011年度)



ごみの分別による資源化・減量化を実感するプログラム、
段ボールコンポストの実演・実践を行いました。



3R地域研修にて
志布志トレーニングを実施(2012年度)

ラップアップ ミーティング (2013年度)



事業終了に伴い、関係自治体から職員が集まり、各自治体から廃棄物管理状況の報告、事業成果の確認を行いました。所期の目標は達成できたと思います。



関係者の皆様、
3年間、ありがとうございました



ラップアップ・ミーティング参加者一同(2013年度)